

令和6年度 3年国語科 年間指導計画

月	教材名・時数・指導目標・言語活動	時	学習活動
4月	世界はうつくしいと	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 詩を通読する。 2 詩を読み深める。 3 詩の特徴を生かして朗読する。
4月	握手	5	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を通読する。 2 作品の設定を捉える。 3 登場人物の人物像を読み取る。 4 登場人物の心情を読み取る。 5 読み深めた感想を交流する。 6 学習を振り返る。
4月	[聞く] 評価しながら聞く	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 ペットに関する討論会の一部を聞き、メモを取る。 2 評価しながら聞く練習をする。 3 学習を振り返る。
5月	学びて時に之を習ふ ——「論語」から	3	<ol style="list-style-type: none"> 1 「論語」という作品について知る。 2 「論語」を読み、孔子の考え方を読み取る。 3 日常生活や自分の生活を振り返り、孔子の言葉が当てはまると思われる体験や伝聞を伝え合う。 4 学習を振り返る。
5月	情報整理のレッスン 情報の信頼性	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 P32下段の問題について、グループで考える。 2 教材文を通読する。 3 学習を振り返る。
5月	文章の種類を選んで書こう 修学旅行記を編集する	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 4, 5人のグループで編集会議を開く。 2 紙面構成を考えて下書きをする。 3 下書きを読んで助言し合い、消書する。 4 冊子にまとめ、読み合う。 5 学習を振り返る。
5月	漢字1 熟語の読み方 漢字に親しもう1	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 導入の例から、漢字二字の熟語には、音または訓を重ねる読み方と、音と訓を組み合わせた読み方があることを知る。 2 教材文を読み、さまざまな熟語の読み方について理解する。 3 練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。 4 P40「漢字に親しもう1」の問題に取り組み。
5月	作られた「物語」を超えて	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 全文を通読する。 2 筆者の問題意識（話題）を捉える。 3 筆者の主張と論理の展開を捉える。 4 筆者の主張と論理の展開を評価する。 5 学習を振り返る。
6月	思考のレッスン 具体化・抽象化	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 P50の教材文を通読する。 2 P51の教材文を通読し、具体化と抽象化の程度について理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・下段の問題2に取り組み。 3 学習を振り返る。
6月	読得力のある構成を考えよう スピーチで社会に思いを届ける 資料 リオの伝説のスピーチ	4	<ol style="list-style-type: none"> 1 話題を決めて、情報を集める。 2 話の構成を考える。 3 スピーチの会を開く。 4 学習を振り返る。
6月	漢字に親しもう2	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組み。
6月	文法への扉1 すいかは變つ必要?	1	<ol style="list-style-type: none"> 1 教材文を読み、文法的な観点から表現を見直すことの意義を確認する。 2 P212「文法1 文法を生かす」を読み、文節・連文節の係り受けなど、既習の文法について理解を深め、文法の知識を表現や読解に生かすポイントを確認する。
9月	挨拶 ——原爆の写真によせて	2	<ol style="list-style-type: none"> 1 作品を通読し、当時の時代背景について確認する。 2 「願」という表現を捉える。(学習①) 3 表現の効果を評価する。

月	教材名・時数・指導目標・言語活動	時	学習活動
9月	故郷	5	4 自分の意見を述べる。 5 学習を振り返る。 1 作品を通読し、作品の設定を捉える。 2 場面や登場人物の設定に着目して読み取る。 3 作品を批評する。(学習③) 4 学習を振り返る。
9月	聞き上手になろう 質問で相手の思いに迫る	1	「目標」や「学習の見通しをもとう」で本教材のねらいを確認し、学習の見通しをもつ。 1 対談の準備をする。 2 対談を行う。 3 学習を振り返る。
9月	[推敲]論理の展開を整える	1	1 P119上段の文章を通読し、下段の課題に取り組み。 2 学習を振り返る。
9月	言葉2 慣用句・ことわざ・故事成語	1	1 導入の例のような、一まとまりで決まった意味をもつ言葉を使い、ただたくさん書き出す。 2 教材文を読み、慣用句・ことわざ・故事成語の特徴や性質について理解する。
10月	漢字2 漢字の造語力 漢字に頼りましょう3	1	1 導入の文章を読み、新しい日本語が考え出された経緯を知る。 2 教材文を読み、「翻訳語」と「新しい語」の側面から漢字の造語力について知る。 3 練習問題に取り組み、理解の程度を確かめる。 4 P122「漢字に頼りましょう3」の問題に取り組み。
10月	人工知能との未来 人間と人工知能と創造性	3	1 文章の要旨を捉える。 2 文章の比較を基にグループで討論し、考えを広げる。 3 自分の考えを文章にまとめる。 4 学習を振り返る。
10月	多角的に分析して書こう 読得力のある批評文を書く	4	1 批評文について知り、題材を選ぶ。 2 観点を決めて分析する。 3 構成を考える。 4 推敲して仕上げる。 5 学習を振り返る。
10月	漢字に頼りましょう4	1	1 新出漢字を確認する。 2 練習問題に取り組み。
10月	[議論]話し合いを効果的に進める	1	1 卒業文集のテーマ設定についての話し合いの例を聞き、論点を整理する。 2 テキストの口の欄に当てはまる発言を考える。 3 学習を振り返る。
11月	合意形成に向けて話し合おう 課題解決のために会議を開く	4	1 合意形成の重要性を知り、課題を見つけ、議題を決める。 2 グループで具体的な提案を考える。 3 全体会議を開く 4 学習を振り返る。
11月	音読を楽しもう 初恋	1	1 言葉の響きやリズムを味わいながら「初恋」を朗読する。 2 語句の意味や表現に込められた作者の思いを読み取り、感じたとを発表し合う。
11月	和歌の世界 音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序	1	1 「和歌の世界」を読む。 2 「古今和歌集 仮名序」冒頭部分を朗読し、作者の思いを想像する。
11月	君待つと ——万葉・古今・新古今	2	1 和歌を声に出して読む。 2 和歌の世界を味わう。 3 心に響いた和歌を一首選び、鑑賞文を書く。 4 学習を振り返る。

教材名・時数・指導目標・言語活動		時	学習活動
11月	夏草 —「おくのほそ道」から	4	1 作品を朗読する。 2 芭蕉のものの見方や感じ方を読み取る。(学習②) 3 心に響く俳句について発表する。(学習③) 4 学習を振り返る。 5 古典の言葉を引用し、メッセージを贈る。 6 文庫を友達と読み合い、学習を振り返る。
12月	誰かの代わりに	3	1 筆者の考えを確認しながら全文を通読する。(学習①) 2 筆者の考え方について話し合う。(学習②) 3 自分の考えをまとめる。(学習③) 4 学習を振り返る。
12月	情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く	3	1 グラフから情報を客観的に読み取り、自分なりの問いを立てて分析する。 2 構成や内容を考えて小論文を書き、助言し合う。 3 学習を振り返る。
12月	漢字3 漢字のまとめ 漢字に親しもう5	1	1 二年生までに学習した漢字を復習する。 2 三年生で学習した漢字を復習する。 3 P176「漢字に親しもう5」の問題に取り組む。
12月	文法への扉2 「ない」の違いがわからない？	1	1 教材文を読み、「ない」の文法上の違いを理解する。 2 P215「文法2 文法のまとめ」にある文法の問題に取り組む。
12月	本は世界への扉 エルサルバドルの少女 ヘース 紛争地の看護師	2	1 「エルサルバドルの少女 ヘース」と「紛争地の看護師」を読み比べ、登場する人物の生き方について自分の考えをもつ。 2 P191「本の世界を広げよう」を読み、読んだ本や、興味をもった本について語り合う。
1月	温かいスーブ	3	1 時代背景や筆者の置かれた状況を捉えながら全文を通読する。 2 筆者の考える「国際性」とは何かを読み取る。 3 国際性について自分の考えをもつ。
1月	わたしを束ねないで	3	1 朗読を通して、詩のつもりを捉える。 2 作者の思いを読み取り、自分の可能性について考える。
2月	三年間の歩みを振り返ろう 冊子にまとめて、発表会をする	6	1 三年間の学びを振り返り、冊子のテーマを決める。 2 冊子の構成を考える。 3 冊子を作る。 4 発表会を開く。 5 学習を振り返る。
3月	学習を振り返ろう	4	1 P225の小説を読み、学習課題に取り組む。 2 P228の説明文を読み、学習課題に取り組む。 3 P229のスピーチ原稿を読み、学習課題に取り組む。 4 P230の図表を用いて、学習課題に取り組む。

☆年間に取り組む問題演習（文学的文章・説明的文章・文法・入試問題に取り組む） 20時間

月	各日毎	週	頻回授業	要旨図表	知識の整理
各学年共通	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 専修校の授業 ◆ 1学期の授業 ◆ 2学期の授業 ◆ 3学期の授業 ◆ 4学期の授業 ◆ 5学期の授業 ◆ 6学期の授業 ◆ 7学期の授業 	5	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 専修校の授業 ◆ 1学期の授業 ◆ 2学期の授業 ◆ 3学期の授業 ◆ 4学期の授業 ◆ 5学期の授業 ◆ 6学期の授業 ◆ 7学期の授業 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 専修校の授業 ◆ 1学期の授業 ◆ 2学期の授業 ◆ 3学期の授業 ◆ 4学期の授業 ◆ 5学期の授業 ◆ 6学期の授業 ◆ 7学期の授業 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 専修校の授業 ◆ 1学期の授業 ◆ 2学期の授業 ◆ 3学期の授業 ◆ 4学期の授業 ◆ 5学期の授業 ◆ 6学期の授業 ◆ 7学期の授業
随時	◆ 専修校の授業	5	◆ 専修校の授業	◆ 専修校の授業	◆ 専修校の授業

○ 専修校の授業

専修校の授業

専修校の授業

令和6年 第3学年 社会科 年間指導計画

		歴史			公民 【政治分野】			【経済分野】		
学期	月	章	内容	時数	章	内容	時数	章	内容	時数
	4月	第6章「二度の世界大戦と日本」	1節「第一次世界大戦と日本」	5	第1章「現代社会と私たち」	1節「現代社会の特色と私たち」 2節「私たちの生活と文化」 3節「現代社会の見方や考え方」	5 4 5	第4章「私たちの暮らしと経済」	1節「消費生活と市場経済」	6
	5月		2節「大正デモクラシー」	4					2節「生産と労働」	7
	6月		3節「世界恐慌と日本の中国侵略」	7					3節「市場経済の仕組みと金融」	8
	7月		4節「第二次世界大戦と日本」	6						
	9月	第7章「現代の日本と世界」	1節「戦後日本の出発」	4	第2章「個人の尊重と日本国憲法」	1節「人権と日本国憲法」	6		4節「財政と国民の福祉」 5節「これからの経済と社会」	6 3
	10月		2節「冷戦と日本の発展」	7		2節「人権と共生社会」	7			
	11月		3節「新たな時代の日本と世界」	4		3節「これからの人権保障」	4			
							第3章「現代の」			

12月				民主政治と社会	主政治			1節「国際社会の仕組み」	6
1月					2節「国の政治の仕組み」	10	第5章「地球社会と私たち」	2節「さまざまな国際問題」	6
					3節「地方自治と私たち」	5		3節「これからの地球社会と日本」	3
2月	3年間の総復習とまとめ								6
3月	終章「より良い社会を目指して」								2

数学科 第3学年 年間指導計画

月	単元名	時数	内容
4月	1章 文字式を使って説明しよう 「文字式」	18	(1) 多項式の乗法 ①式の乗法・除法 ②式の展開 ③乗法公式 (2) 因数分解 ①因数分解 ②公式による因数分解 ③式の利用
5月	2章 数の世界をさらに広げよう 「平方根」	15	(1) 平方根 ①平方根 ②平方根の大小 ③有理数と無理数 (2) 平方根の計算 ①平方根の乗除 ②平方根の加減 ③平方根の利用
6月	3章 方程式を利用して問題を解決しよう 「2次方程式」	15	(1) 2次方程式の解き方 ①2次方程式とその他の解き方 ②因数分解を使った解き方 ③平方根の考えを使った解き方 ④2次方程式の解の公式 (2) 2次方程式の利用 ①2次方程式の利用
7月	4章 関数の世界を広げよう 「関数 $y=ax^2$ 」	16	(1) 関数 $y=ax^2$ ①関数 $y=ax^2$ ②関数 $y=ax^2$ の性質と調べ方 ③いろいろな関数の利用 <発展> 渋滞学を学んでみよう
9月	5章 形に着目して図形の性質を調べよう 「相似な図形」	23	(1) 相似な図形 ②三角形の相似条件 ①相似な図形 ③縮図の利用 (2) 平行線と相似 ②比と平行線 (3) 相似な図形の面積と体積 ①相似な図形の面積比 ②相似な立体の表面積比と体積比
10月	6章 円の性質を見つけて証明しよう 「円」	10	(1) 円周角の定理 ①円周角の定理 ②円周角の定理の逆 ③円周角の定理の利用 <発展> 円の性質 (内接四角形の性質、方べきの定理)
11月	7章 三平方の定理を活用しよう 「三平方の定理」	14	(1) 三平方の定理 ①三平方の定理 ②三平方の定理の逆 (2) 三平方の定理の利用 ② 空間図形での利用
12月	8章 集団全体の傾向を推測しよう 「標本調査」	6	(1) 標本調査 ①全数調査と標本調査 ②標本調査による推定 ③標本調査の利用
1月	いろいろな問題・3年間の復習・まとめ	23	学習した内容の復習・深化に取り組み。
2月			
3月			

令和6年度 第3学年 理科 年間指導計画

学期	月	時間	単元	章
1 学期	4	33	3年単元1 運動とエネルギー	1章 力の合成と分解
	5			2章 水中の物体に加わる力
	6			3章 物体の運動
	7			4章 仕事とエネルギー
	9			1章 生物の成長とふえ方
	10			2章 遺伝の規則性と遺伝子
2 学期	11	26	3年単元2 生命のつながり	3章 生物の種類の多様性と進化
	12			1章 生物どうしのつながり
	1			2章 自然界を循環する物質
	2			1章 水溶液とイオン
	3			2章 化学変化と電池
	4			3章 酸・アルカリとイオン
3 学期	1	26	3年単元3 自然界のつながり	1章 天体の動き
	2			2章 月と惑星の運動
	3			3章 宇宙の中の地球
	4			1章 自然環境と人間
	5			2章 科学技術と人間
	6			終章 これからの私たちの暮らし

学期	月	時間	指導目標	学習活動・内容
一学期	4月	1	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう①	「花」、My Voice! ・歌詞の内容と旋律や強弱との関わり、曲の構成を理解し、曲にふさわしい表現を工夫する。 ・日本語の美しい響きを大切にしながら、発音に気を付けて歌う。
	5月		音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	「ブルタバ」(モルダウ) ・曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解する。(ブレゼン)
	6月	12	世界のさまざまな楽器の音楽を味わおう	世界の諸民族の音楽 ・音楽の多様性について理解し、特徴を感じ取り良さを味わう。
	7月		コード進行を生かした創作表現を工夫しよう	My Melody♪ ・課題にそった旋律創作を工夫する。
二学期	9月	13	曲想やパートの役割を感じ取り、曲想の変化を生かして歌唱表現を工夫しよう	合唱発表会の楽曲 ・正しい姿勢、発声、発音、音程、リズムで歌う。 ・自分のパートの役割を生かして、他のパートと聴き合いながら合わせて歌う。 ・歌詞に込められた思いを感じ取り、旋律や楽曲の構成、楽譜に示された様々な表現に関する指示を生かした表現を工夫する。
	10月		② 日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	「早春賦」 ・歌詞の内容を理解し、表紙や強弱に気を付けながら曲にふさわしい表現を工夫する。 ・曲の形式や構成を理解し、全体のまとまりに気を付けて歌う。
	11月	27	西洋音楽史のさまざまな時代の音楽について理解し、その魅力を味わおう	古代～現代までの西洋音楽、社会を映し出す音楽 ・時代背景と関わらせながら、それぞれの時代の音楽について理解する。 ・主な作品や作曲家について理解する。 ・歴史的背景を踏まえ、時代とともに変化していくさまざまな音楽のよさや美しさを味わう。
	12月		日本の伝統音楽の特徴を理解して、魅力を味わおう	古代～現代までの日本音楽 ・時代背景とかわかわらせながら、それぞれの時代の音楽について理解する。 ・箏曲について、基本的な奏法を理解し、良さを味わいながら演奏する。
三学期	1月	28	さまざまな音楽の価値を理解して、魅力を味わおう	ルールを守って音楽を楽しもう！ ポピュラー音楽 ・著作権について、ルールや仕組みを理解する。 ・さまざまなポピュラー音楽について理解し、その良さを味わう。(ブレゼン)
	2月		仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	卒業式歌 ・歌詞の内容、曲想を生かした表現を工夫する。 ・豊かな響き、豊かな表現で合唱を仕上げる
	3月	35		

令和6年度 美術科 年間指導計画

		第1学年		第2学年		第3学年	
時数	学習内容	時数	学習内容	時数	学習内容	時数	学習内容
4月	1 計画・評価確認	6	瞳のスケッチ 瞳に映る湾曲した世界や光の反射を表現する	8	個人紋 家に代々伝わる家紋や伝統模様を学び、個人のオリジナル紋を作成する	8	個人紋 家に代々伝わる家紋や伝統模様を学び、個人のオリジナル紋を作成する
5月	8 色彩基礎・色彩構成 色の基礎を学ぶ 色の特性を理解し、色と形を表現する	1	鑑賞 絵画の鑑賞方法を深め、学びながら鑑賞する	1	鑑賞 没入感のある鑑賞シーンを作る	1	鑑賞 仏像について
6月	1 鑑賞 絵画の鑑賞方法を深め、学びながら鑑賞する	10 (4)	鉛筆基礎・スケッチ 鉛筆の基礎を学び活用する モチーフを観察し質感や光をとらえる	10 (4)	マイルームデザイン 遠近法を学び、活用することで理想のマイルームをデザインする	15 (2)	ペーパーナイフ 実用性と握り心地よさを目指してデザインする
7月	8 (1) 鉛筆基礎・スケッチ 鉛筆の基礎を学び活用する モチーフを観察し質感や光をとらえる						
夏休み	和菓子調べ		好きな動物のスケッチ		アートレポート		
9月	(7) (鉛筆基礎・スケッチ)	(6)	(マイルームデザイン)	(13)	(ペーパーナイフ)		
10月	1 鑑賞 西洋画と日本画	1	クロッキー 瞬間の形を写し取る	1	鑑賞 現代美術		
10月	6 和菓子造形 和菓子のデザインから季節や日本独自の感性をあげよう	1	西洋画と日本画				
11月	5 レタリング 自分の作ったオリジナル和菓子の紹介文をレタリングで作成する	15 (8)	動物張り子 伝統工芸品である張り子を、好きな動物をモチーフに作成し、光の演出する美しさを感じる	10 (2)	3年間の思い出を万華鏡で視こう 中学校生活をテーマに万華鏡を装飾する		
12月							
冬休み	アートレポート		アートレポート				
1月	1 鑑賞・クロッキー 瞬間の美を写し取る	(7)	(動物張り子)	(8)	(3年間の思い出を万華鏡で視こう)		
2月	4 モダンテクニク 偶然の作り出す美しさを学び、素材を作る						
2月	10 心の明暗 モダンテクニクを活用し、自分の心の明暗を表現する	1	鑑賞 アニメーションの世界				
3月							

令和6年度 第3学年 保健体育科 年間指導計画

男女共習			
学期	月	週	指導内容
1	4	1	体づくり運動(2)
		2	陸上競技(7)
		3	・短距離、リレー
		4	
		5	ダンス(9)
1	5	6	・現代的なリズムのダンス
		7	体づくり運動(2)
		8	球技(9)
		9	・ネット型
		10	
1	6	11	
		12	
		13	
		14	
		15	水泳(7)
2	9	16	・4泳法
		17	保健(6)
		18	・感染症の予防
		19	・性感染症とその予防
		20	・エイズとその予防
2	10	21	球技(8)
		22	・ベースボール型
		23	
		24	
		25	
2	11	26	
		27	保健(6)
		28	球技(7)
		29	・ネット型
		30	
3	2	31	
		32	
		33	
		34	
		35	

- ・現代生活におけるスポーツの意義
- ・国際的なスポーツ大会の意義と役割
- ・人びとを結ぶスポーツ
- ・保健(4)
- ・感染症と病原体
- ・感染症と体の抵抗力
- ・環境の変化への体の適応
- ・気象情報の適切な利用
- ・球技(9)
- ・ゴール型
- ・保健(6)
- ・保健機関のその利用
- ・医療機関のその利用
- ・医薬品の正しい使い方
- ・し尿とごみの処理
- ・災害と環境
- ・私たちの生活と環境問題

令和6年度 技術・家庭科 技術分野 年間指導計画 世田谷区立玉川中学校

月	時数	1年	2年	時数	3年
4	1	オリエンテーション 材料と加工に 関する技術	オリエンテーション エネルギー変換の技術 電気に関する技術 機械に関する技術	1	オリエンテーション 情報の技術
	2			2	
	3			3	
5	4	製作品の設計 設計・製図 キャビネット図 等角図 第三角法	電気エネルギーを変換する技術 保守・点検のしかたを知る 電気の安全な使い方 発電について	4	双方向性のある コンデンツの技術
	5			5	
	6			6	
6	7	木材の性質	ラジオの製作	7	計測・制御システム の技術
	8			8	
	9			9	
7	10	木材の加工 製作	工具等の使い方	10	コログルルの作成
	11			11	
	12			12	
9	13	工具の使用法	電子部品について はんだけ	13	コログルルを用いて プログラミングの製作
	14			14	
	15			15	
10	16	部品加工	ラジオの製作 はんだけ	16	順次処理型
	17			17	
	18			18	
11	19	組み立て 塗装 仕上げ	電気部品について 生物育成の技術 生物を育てる技術 生物育成の計画 チューリップの栽培 球根の植付け パンジーの植付け	19	条件くり返し型
	20			20	
	21			21	
12	22	まとめ	チューリップと パンジーの生育 追肥 病害虫の除去 生育記録のまとめ	22	条件分岐型
	23			23	
	24			24	
1	25	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報の技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	25	情報の技術 Excelについて
	26			26	
	27			27	
2	28	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報の技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	28	情報の技術 Excelについて
	29			29	
	30			30	
3	31	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報の技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	31	情報の技術 Excelについて
	32			32	
	33			33	
3	34	情報に関する技術 PCの操作 基本的な操作 文書の作成 表計算ソフトウェアの活 用	情報の技術 情報を処理する 技術 情報通信ネット ワークのしくみ 情報セキュリティと 情報モラル 情報の技術の 工夫と利用	34	情報の技術 Excelについて
	35			35	

家庭科 年間指導計画

家庭分野 (内容)

- A 家族・家庭生活
- B 衣食住の生活
- C 消費生活・環境

学期	月	1 年	2 年	3 年	時数
1 学期	4	A 自分の成長と家族・家庭生活 ・ガイダンス ・家族・家庭を支える社会 ・中学生にとっての家族	B 食生活 ・食事の役割と食習慣 ・食品に含まれる栄養素	A 幼児の生活と家族 ・幼い頃の振り返り	2
	5	B 衣生活 ・衣服の選択	・中学生に必要な栄養 ・栄養素の働きと6つの食品群	・幼児の体の発達	5
	6	・日常着の手入れと保管 (洗濯・補修)	・さまざまな食品と選択 ・生鮮食品と加工食品 ・食品の安全と情報	・幼児の心の発達	6
	7	A・B 生活の課題と実践 1日家事体験(夏休み課題)	お弁当作り(夏休み課題)	・生活習慣とおとなの役割	6
2 学期	9	B 生活を豊かにするものの製作 ・製作の計画 ・布を使った小物製作 (エコバッグの製作)	B 日常食の調理 ・おいしさと調理	・幼児にとつての遊びと遊びを支える環境	9
	10		・日常食の調理 (基礎技術・肉・魚・野菜)	・幼児との触れ合い (乳幼児ふれあい体験)	10
	11		地域の食文化 ・和食、郷土料理、行事食	・子どもの成長と地域	2
	12	・持続可能な衣生活	献立づくり ・一日分の献立	・幼児のためのおもちゃ製作 (1・2学期を通して製作)	2
3 学期		B 住生活 ・住まいのはたらき	持続可能な食生活	A 生活の課題と実践 ・幼児のためのおもちゃ作り	1
	1	・安全な住まい ・持続可能な住生活	C 消費生活・環境 ・家庭生活と消費 ・購入・支払いと生活情報	A 家庭生活と地域のかかわり ・家庭生活と地域での活動	8
	2		・消費者被害と消費者の自立	・高齢者とのかかわり	3.5
	3	C 消費生活・環境 ・持続可能な社会 ・消費が環境に与える影響		・持続可能な家庭生活	
合計時数		35	35	17.5	

令和6年度 第3学年英語 年間指導計画

[略号] S=Scene, MA=Mini Activity, RT=Read and Think, SA=Stage Activity

月	単元と目標 ※ は関連のある他教科を示します。	ページ	回数		文法事項・表現 (◆は主な復習事項)
			単元	パート名	
4	Unit 0 Three Interesting Facts about Languages	4-5	2		◆受け身
	学び方コーナー①	6	1		語い・表現の増やし方
5	Unit 1 Sports for Everyone		2	S1	現在完了形(経験用法)
	題材 障がい者スポーツについての理解を深め、人々を結びつけるスポーツの力について考える。		2	S2	現在完了形(経験用法, 疑問文)
	活動 これまでで経験したことにもとづいて、相手に合ったプランを伝えることができる。		1	MA	◆現在完了形(経験用法)
		7-16	10	RT1	make+(代)名詞+形容詞
			2	RT2	SVOO (that 節)
			1	UA	◆現在完了形(経験用法), make+(代)名詞+形容詞, SVOO (that 節)
	Let's Write 1 有名人への手紙	17	1		◆現在完了形(経験用法), make+(代)名詞+形容詞
	Let's Listen 1 ディスカッション	18	1		◆現在完了形(経験用法), make+(代)名詞+形容詞, SVOO (that 節)
	Unit 2 Haiku in English		2	S1	現在完了形(完了用法)
	題材 海外でも愛される日本の伝統文化の魅力を知り、言語や文化のちがいにについて考える。	19-28	10	2	S2
活動 ずっと好きなことや、これまで取り組んできたことについて伝え合うことができる。		1	1	MA	◆現在完了形(完了・継続用法)
Let's Talk 1 はじめての出会い	29	1	2	RT1	現在完了進行形
Let's Listen 2 初めての出会い			2	RT2	◆現在完了形, 現在完了進行形
Let's Listen 1 初めての出会い			1	UA	◆現在完了形, 現在完了進行形
Grammar for Communication 1	30-31	2			Welcome to ... We've been looking forward to ...
Learning SCIENCE in English	32-33	2			◆現在完了形, 現在完了進行形
Let's Listen 2 講演	34	1			◆現在完了形, 現在完了進行形
Unit 3 Animals on the Red List			2	S1	It is ... (for+(人など))+to+動詞の原形
題材 世界の絶滅のおそれのある動物について知り、自分たちにできることを考える。			2	S2	want+(人など)+to+動詞の原形
活動 自分の意見や考えを加えて記事を書くことができる。	35-44	10	1	MA	◆It is ... (for+(人など))+to+動詞の原形, want+(人など)+to+動詞の原形
			2	RT1	Let [help]+(人など)+動詞の原形

月	単元と目標 ※ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	パート名	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)
			2	RT2	◆ It is ... (for + (人など)) + to, let [help] + (人など) + 動詞の 原形
			1	UA	◆ It is ... (for + (人など)) + to, want + (人など) + to, let [help] + (人など) + 動詞の原形
	Let's Write 2 記事への意見 □ 社会的な話題について、理由や根拠を含めて自分の意見を書 くことができる。	45	1		I (do not) think I have two reasons. First, Second,
	Grammar for Communication 2	46	1		◆ 不定詞
	学び方コーナー②	47	1		文章の組み立て方
7	Stage Activity 1 My Activity Report □ これまでの経験をふり返って活動報告を発表することができる。	48-51/4			◆ 既習事項の総復習 Word Room (学校での活動, 経 験)
	Let's Read 1 A Mother's Lullaby □ 物語を読んで、場面の変化や登場人物の心情などを理解し、 気持ちをこめて音読することができる。	52-55/6			◆ 既習事項の総復習
9	Let's Listen 3 ラジオの災害情報 □ 災害情報を聞き、どう行動すればよいかを理解することができる。	56	1		
	Unit 4 Be Prepared and Work Together 題材 防災・安全への関心を高め、地域の一員として防災に取り 組む意識を持つ。 活動 標識が何を意味しているかを説明することができる。	57-66/10	2	S1	間接疑問文
			2	S2	動詞 + (人) + whatなどで始まる節
			1	MA	◆ 間接疑問文, SVOO (what 節)
			2	RT1	現在分詞
			2	RT2	過去分詞
			1	UA	◆ 間接疑問文, SVOO (what 節), 現在分詞
	Let's Talk 2 町中での手助け □ 相手の立場に立って、具体的な提案をしながら申し出たり応じ たりすることができる。	67	1		Can I help you? Shall I ...? Would you like me to ...? ◆ 間接疑問文
	Learning CIVICS in English 社会(公民)	68-69/2			◆ 間接疑問文
	Let's Listen 4 テレビの国際ニュース □ ニュースなどのテレビ番組の音声の音声を聞いて、概要や要点を理 解することができる。	70	1		◆ 現在分詞, 過去分詞
10	Unit 5 A Legacy for Peace 題材 ガンディーの功績を知り、平和や人権の大切さを考える。 活動 人やものについて詳しい情報を加えて説明することができる。	71-80/10	2	S1	名詞を修飾する文(接触節)
			2	S2	関係代名詞 who
			1	MA	◆ 名詞を修飾する文, 関係代名詞 who
			4	RT1 RT2	関係代名詞 that [which] (主格・目 的格)
			1	UA	◆ 名詞を修飾する文, 関係代名詞

社会(歴史)

月	単元と目標 ※ は関連のある他教科を示します。	ページ	時数 単元	パート名	文法事項・表現 (◆は主な復習事項)	
						パート
11	Let's Write 3 グラフや表の活用 □資料から読み取った情報について、事実と意見をわけて書くことができる。	81	1		◆関係代名詞	
	Grammar for Communication 3	82-832			◆後置修飾	
	Stage Activity 2 Discover Japan □日本や郷土の文化などを紹介する文を、詳しい情報を加えながら書くことができる。	84-874			◆既習事項の総復習 Word Room (日本の行事、日本の風物)	
	Let's Listen 5 世界で働く人へのインタビュー □人物の経歴を聞いて、概要を理解することができる。	88	1		◆SVOO (what 節)	
	Unit 6 Beyond Borders 題材 国をこえて助け合う大切さを知り、自分に何ができるのかを考える。 活動 架空の状況について説明したり、感想や意見を述べたりすることができる。	89-9810	2 2 1 4 1	S1 S2 MA RT1 RT2 UA	◆仮定法 (I wish) ◆仮定法 (If+主語+were ~.) ◆仮定法 ◆仮定法 (If+主語+動詞の過去形,) ◆仮定法 主語を説明する関係代名詞	
	Let's Talk 3 食品の選択 □相手の意見を受けて自分の主張を述べることができる。	99	1			I see your point, but
	Grammar for Communication 4	100	1			◆仮定法
	Let's Listen 6 中学校生活の思い出 □スピーチを聞いて、話の概要を理解することができる。	101	1			◆仮定法
	12 Stage Activity 3 Let's Have a Mini Debate □主張とその理由を明確にしながら、ディベートをすることができる。	102-105	4			◆既習事項の総復習 Word Room (ディベートで使える表現, ディベートの論題)
	Let's Read 2 Power Your Future □エネルギー問題に関する説明文を読んで、概要を理解し、自分の考えや意見を述べることができる。	106-109	6			◆既習事項の総復習
	1 Let's Read 3 A Graduation Gift from Steve Jobs □スピーチの原稿を読んで、内容の要点を理解し、自分の言葉で伝えることができる。 学びコーナー③ 問題演習	110-113	6			◆既習事項の総復習
問題演習	114	1			これからの英語学習法	
2 問題演習		6				
3 3年間の総復習		12				
		5				

計 140 時間

